

財団情報が届き、活用していただくことを願っています。どうぞロータリー財団月間の機会に一層のご理解を深めていただきご支援をお願いします。

つぎに、世界インターアクト週間についてですが、インターアクトクラブ(IAC)は1962年国際ロータリー理事会によりインターアクトプログラムが宣言され、同年11月アメリカ・フロリダ州メルボルンRCの提唱により、メルボルン高校IACが世界最初のIACとして誕生しました。日本では1963年6月に宮城県仙台育英学園高校IACが仙台東RCの提唱により誕生したのが最初ようです。当2660地区は1968年7月に大阪RCの提唱で大阪東高校IACが誕生しました。現在地区内に6校のIACと提唱クラブ6クラブがありIACの生徒数は100名、顧問の先生20名、提唱クラブの委員36名、地区委員7名合計163名が活動しています。活動内容は海外研修、年次大会、機関紙発行、地域周辺の清掃、障害者施設慰問、被災地区支援募金等々活発な活動が行われています。

これらのことを通じて、IACの大きな目標である若い人たちが世界中の若者たちと更に大きな理解と善意を作り出していく機会を提供することにあります。

当地区のIAC委員会も、本年度の方針として、RI会長のテーマ「ロータリーは分かちあいの心」を意識しながら地域社会への奉仕と国際理解を深める活動を推進するという方針を立てています。どうぞ一層のご理解とご支援をお願いします。